

Special Interview

スペシャル
インタビュー

国際的ソリストとして活躍を続けるヴァイオリニスト川久保賜紀さんとピアニスト上原彩子さん。今回は山形交響楽団で首席奏者をつとめるチェリスト矢口里菜子さんと初共演を果たします。御三方から当日の演奏曲などについてお話を伺いました。



▲ 都内でのリハーサル 某スタジオにて

◆ヴァイオリン 川久保 賜紀 *Kawakubo Tamaki*

楽器を始めたきっかけや、ご自身が演奏する楽器の魅力についてお聞かせください。

私は5歳の時にヴァイオリンを始めました。三姉妹の真ん中で姉がその時ピアノを習っていたので、1年だけ私もピアノを習いました。両親は音楽家ではないのですが、クラシック音楽が大変好きで子供たちに身近に楽器の楽しみを味わって欲しかったんだと思います。近所に、スズキメソッドを教えているヴァイオリンの先生がいらっやって、「ヴァイオリンを弾いてみない?」と聞かれたのが始まりです。現在使用している楽器はAntonio Stradivarius 1726 ex "Kreisler" です。とても艶っぽい(女性らしい)、繊細な音色を奏でます。

共演するお二人の印象はいかがですか。

今回このメンバーでのコラボレーションは初めてですが、とても素晴らしい共演者で、山形は初公演となりますが、一緒に演奏できることをとても楽しみにしています。音楽に関して気楽に色々意見を言い合えること、音楽に関係のないファッションの話など! ガールズトークもとても楽しいんです。

今回の公演の選曲や聴きどころについて教えてください。

シューマンとベートーヴェンのプログラムで、3人の作曲家の魅力をたっぷり味わうことのできるプログラムだと思います。私が演奏させていただくベートーヴェンのロマンスとピアノトリオ『大公』は、爽やかな風が吹いてちょうど秋の香りがするようなこの季節にぴったりな作品です。最初の出だしがまさにそういう印象を強く感じます。

山形テルサホールの印象をお聞かせください。

演奏会で再び山形を訪れる機会を得られてとても嬉しく思っています。これまでも何度か足を運びましたが、山形テルサホールの素晴らしい響きは深く印象に残っています。私たちのアンサンブルがホールでどんなふうに響きあうのかワクワクしています!

山形のファンの皆さんにメッセージをお願いします。

山形の皆様、川久保賜紀&矢口里菜子&上原彩子のトリオコンサートでお会いできることを楽しみにしています。それぞれのソロ、そして3人の響き(ハーモニー)を是非楽しんでください! ご来場をお待ちしています!



©Yuji Hori



◆チェロ

矢口 里菜子 *Yaguchi Rinako*

楽器を始めたきっかけや、ご自身が演奏する楽器の魅力についてお聞かせください。

両親の薦めで、子供サイズの楽器が手に入った頃から始めました。チェロの音は、よく「男性の声に近い」と言われるように、温かみと豊かさのある中低音域のイメージがあると思いますが、美しい高音も出すことも出来ますし、色々な音色を出すことができます。ですので、アンサンブルの中でも様々な役割や表現ができる、というところが1番の魅力でしょうか。

共演するお二人の印象はいかがですか。

普段のお姿も自然体で朗らかで、とにかく本当に素敵なお二人です。ひとたび演奏が始まると、トップソリストとしての圧倒的な輝きと、想像をはるかに超えてくる閃きや、精神の奥行き感は衝撃的ですし、あらゆる魅力がさらに溢れてきて、目と耳が離せません！

今回の公演の選曲や聴きどころについて教えてください。

ベートーヴェンのピアノトリオ『大公』は、歴史的名録音も数多く残されていますが、ぜひこの機会にライブ演奏で体感していただきたいです。個人的には、ベートーヴェンの管弦楽曲を数多く演奏してきた山形テルサで、最高の共演者と共に『大公』を演奏できることを本当に嬉しく思いますし、新たなベートーヴェン像に出会えるのではと楽しみにしています。

山響定期をはじめ、数多く出演されている山形テルサホールの印象はいかがですか。

初めて来形し新幹線ホームに降り立ったとき、目の前に山形テルサが見えたこと、その時の山形の空気がとても清々しく、初めて来たのに「おかえり」と言ってもらえたような気がしたこと、よく覚えています。山響のような比較的小編成のオーケストラには、音響面でも心地よいサイズ感と思いますし、後方のお客様のお顔までしっかり見える距離感が大好きです。

山形のファンの皆さんにメッセージをお願いいたします。

いつも応援していただきありがとうございます。山形は私にとって第二の故郷で、その中でも山響の一員として演奏を重ねてきた山形テルサは『ホーム』と思っているくらい、本当に大切な場所です。世界的ソリストのお二人との共演という奇跡のような時間を、山形の皆さんと共有できることが楽しみでなりません。11月16日、山形テルサでお待ちしています！



川久保賜紀プロフィール

2001年サラサーテ国際ヴァイオリン・コンクール優勝、2002年チャイコフスキー国際音楽コンクール・ヴァイオリン部門最高位受賞。ロサンゼルスに生まれ、幼少時より主要な北米オーケストラと共演するなど、豊富なステージ経験を積む。日本では1997年、チョン・ミョンファン指揮アジア・フィルのソリストとしてデビュー。以後、国内外様々なオーケストラと共演を重ね、高度な技術と作品の品位を尊ぶ深い音楽性に高い評価を得ている。近年は自ら企画するコンサートを行うなど、コンサート・プロデューサーとしての才能も発揮、後進の指導にも積極的に取り組み、2018年より桐朋学園大学院大学(富山校)教授に就任。

【公式HP】 <https://www.japanarts.co.jp/artist/tamakikawakubo/>

矢口里菜子プロフィール

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京藝術大学音楽学部を経て、カール・マリア・フォン・ウェーバー・ドレスデン音楽大学にて研鑽を積む。第10回ピバホールチェロコンクール 第1位。第31回霧島国際音楽祭賞。ソリストとして各地でリサイタルのほか、ザクセン州立警察オーケストラ、山形交響楽団などと共演。JTが育てるアンサンブルシリーズ、リゾナレ音楽祭、六花亭コンサートシリーズ、宮崎国際音楽祭などに出演。2019年よりカルテット『The 4 Players Tokyo』のチェロ奏者をつとめ、BSテレ東「エンター・ザ・ミュージック」に定期的に出演している。山形交響楽団首席チェロ奏者。

上原彩子プロフィール

第12回チャイコフスキー国際コンクールピアノ部門において、女性としてまた日本人として史上初めての第1位を獲得。第18回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト受賞。国内外で幅広く演奏活動を行っており、2017年にはベルリン及び日本国内において、インバル指揮ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団と共演、高い評価を受けた。CDはEMIクラシックスから3枚がワールドワイドで発売された他、キングレコードより「デビュー20周年記念コンサート・ライブ盤」等4枚がリリースされている。東京藝術大学音楽学部 早期教育リサーチセンター准教授。令和4年度文化庁長官表彰受賞。

【公式HP】 <https://www.japanarts.co.jp/artist/ayakouehara/>

◆ピアノ

上原 彩子 *Uehara Ayako*

楽器を始めたきっかけや、ご自身が演奏する楽器の魅力についてお聞かせください。

ピアノを始めたきっかけは、母がヤマハの音楽教室に連れていってくれて、音楽全般に親しみ始めました。ピアノの魅力は、一人で、オーケストラの様な音色から、室内楽のような親密さまで、様々な音色の表現が可能なおことです。

共演するお二人の印象はいかがですか。

川久保さんは、この10年ぐらいたいたい毎年の様にデュオをさせてもらっています。お互い、自然に歩み寄りながら弾けるようになり、いつも一緒に弾きながら大きな幸せを感じています。矢口さんは、今回初共演です。トリオの中では、チェロは演奏を支えていただく楽器だと思うのですが、私がやりたいことをすぐに察知して、そこに素晴らしい表情を加えてくださっています。また、ソロの曲では、音がとても豊かで豊潤な感じが素晴らしいです。

今回の公演の選曲や聴きどころについて教えてください。

メインのベートーヴェンの『大公』は、温かさや深みに満ち溢れたスケールの大きな作品です。前半は、各々の楽器のソロがあるので、トリオで弾いている時とはまた違った、楽器の良さを味わっていただくと嬉しいです。

2022年に出演された「三大協奏曲スペシャルコンサート」での思い出や山形テルサホールの印象などございますか。

寒い時期だったので、空気が澄んでいて爽やかだった

印象があります。山形のお客さまは、いつも楽しみながらも熱心に耳を傾けてくださるので、とても嬉しいです。

山形のファンの皆さんにメッセージをお願いいたします。

今年は、山形にお伺いするのが実は2回目になり、大変幸せに思っています。今までは、コンチェルト、しかもロシアもののコンチェルトを聴いていただいていたので、今回は私のまた違った一面をお聴かせできると思います。室内楽は、弾いていて音楽を通じた会話が常にあり、弾く方はとても楽しくて、それが皆さんにも伝わってくれることを願うばかりです。



©武藤章



INFORMATION

凛とした品格と深い音楽性を兼ね備えた3人の出会いが奏でる優雅で贅沢なひとときをお楽しみください

川久保賜紀 & 矢口里菜子 & 上原彩子 トリオコンサート

2024.11.16 土 14:00開場 / 15:00開演



©Yuji Hori

©平舘平

©武藤章

- 会場: テルサホール
- 出演: ヴァイオリン/川久保賜紀 チェロ/矢口里菜子
ピアノ/上原彩子
- 曲目: ベートーヴェン/ロマンス第2番 へ長調 Op.50
シューマン/アダージョとアレグロ 変イ長調 Op.70
ベートーヴェン/ピアノ・ソナタ第14番「月光」嬰ハ短調 Op.27-2
ベートーヴェン/ピアノ三重奏曲第7番 変ロ長調 Op.97「大公」
- チケット料金[指定席]
一般券: 3,500円(3,200円) ボックス席: 4,000円(3,600円)

好評販売中!